

刈谷市女性の会各地区の会長・会員を対象に開催しました、今年度最初の行事からご報告致します。

女性リーダー研修会

「プラスチックごみ削減を目指して—私たちにできること—」

5月20日(金) 社会教育センター4階ホールにて、(公社)日本消費生活アドバイザー・コンサルタント・相談員協会(NACS)消費生活研究所副所長 浅野智恵美氏にご講演いただきました。

皆さんは今年4月に施行された『プラスチック資源循環促進法』(プラ新法)をご存知でしょうか？

「プラスチックに係る資源循環の促進等に関する法律」の略で、製品の設計から廃棄物処理まで、プラスチック製品の商流全てにおける資源の循環等の取り組みを促進するための法律です。



・・・と言われてもピンとこない方も多いと思います。

今回の講演では、プラスチックごみが私たちの住む地球に及ぼす影響を中心に、プラスチックと社会の関係性や、プラスチックごみが最後は海に辿り着くこと等を分かりやすく教えていただきました。海洋へのプラスチック流出がそのまま増え続けると、2050年には海のプラスチックごみは魚の量を上回る予測なのだそうです。

このような未来にならない為にも、世界での取り組み、企業や自治体の取り組み、そして何よりも私たち一人一人が意識をして出来ることに取り組んでいくことの重要性を学ぶことができました。



『女性の会』では、全体での活動の他、各地区会長が3つの委員会に分かれ、それぞれ役割を分担した委員会活動も行っています。今年度の主な活動内容をご紹介します。

本部役員

- 役員会、常任協議会の開催
- 女性リーダー研修会、Zoom研修会
- わんさか祭り、女性の会大会 ほか

生活文化委員会

- 第二回・第三回 自主講座
- ミライク刈谷2022への参加
- 女性の会大会にて活動事例発表



レクリエーション委員会

- 「アクティブ レディース」作成
 - 健康づくり教室
- 県内研修会(中止)、新年懇談会

貸衣裳委員会

- 貸衣裳PR、エコ作品の紹介
 - 第一回 自主講座
- ミライク刈谷2022への参加



第一回自主講座 6月10日(金) 「段ボールコンポストってなあに」

今年度の活動目標『環境保護をめざして地域で出来ること』の一つとして、昨年度に引き続き、ナチュラルリターンクラブ 武田生子氏を講師に迎え、段ボールに入れた基材（椰子殻チップ・もみ殻燻炭）に生ごみを入れて堆肥を作る方法を教えていただきました。

受講後は、本部役員と各地区担当者に武田先生も交えたグループLINEにより情報交換を行い、自然の力を借りた循環生活に取り組んでいます。



武田先生

山内さん

第二回自主講座 7月15日(金) 「ごみの分け方・出し方」

講師に刈谷市ごみ減量推進課 三浦雅也氏をお迎えし、ごみの分け方・出し方について学びました。



不燃ごみは回収した後人の手で分別すること、ペットボトルの『ボトル to ボトル』水平リサイクル、プラごみの様々なリサイクル手法について等、刈谷市のごみ収集についての最新情報を教えていただきました。その後、グループに分かれてプラごみ削減のために我々ができることを話し合いました。



今回の内容は、段ボールコンポストと共に11月5日(土)ミライク刈谷2022で発表予定です。

Zoom研修会 9月25日(日)

社会教育センター3階研修室ほかでZoomの使い方を学びました。講師は2年前から連続でお世話になっているデンソープロボノ（社会貢献活動ボランティア）メンバー、内藤壽久氏です。

iPhone、Android、PCなど使用機種別に時間帯やグループを分けて行い、初めての人も経験者もそれぞれ真剣に取り組みました。➤



➤ 今後は、習得した内容を忘れないよう機会を見つけてZoomを使っていきたいと思ひます。

青少年育成募金にご協力下さい

地域回覧しました通り、6月～11月を募金期間としております。各地区にて集めさせていただきますので、皆様の温かいご支援をよろしくお願い致します。



【刈谷市女性の会連絡協議会】のホームページを開設しました！

<https://kariyashijyoseinokai.jimdofree.com/>

～ 編集後記 ～

今号では『女性の会』の委員会活動について簡単にご紹介しました。コロナ禍で工夫改善しながら研修会や自主講座等に取り組んでいます。学んだことを家庭で生かし、地域に還元できればと思ひます。